

八戸学院図書館でビブリオ交流会



「飛ぶ教室」を紹介する正部家真由さん

学生、職員 書評熱く

八戸

八戸学院図書館で24日、第1回八戸学院大・八戸工業大・八

戸ブックセンタービブリオバトル交流会が開かれた。3団体それぞれから出場した学生、図書館職員ら5人が書評合戦を繰り

広げた。

ビブリオバトルは、発表者がお薦めの本を持ち寄って魅力を紹介し、観客が最も読みたくなつた本を投票で決める書評コミュニケーションゲーム。交流会は、ビブリオバトルを通して学生同士の交流を図ろうと、八戸学院大が主催した。

発表者は5分の制限時間内で、あらすじや魅力などを力説。その後2分間、来場者らの質問に答えた。

投票の結果、八戸工業大図書館・情報事務室の正部家真由さん(42)が紹介した児童文学「飛ぶ教室」(エーリヒ・ケストナー)がチャンプ本に輝いた。正部家さんは「信じられない気持ちでいっぱい。今後も学生たちに読書の習慣を身に付けてもらえるように頑張りたい」と語った。

参加した八戸学院大4年の成田輝久さん(22)は「本を通して、いろんな人の考え方に触れられる良い機会になった」と振り返った。

(松橋瑠偉)